

川田市長と

まちかど

開催報告

タウンミーティング



開催概要

日時: 令和7年7月25日(金)午前10時~11時

会場: 八幡市役所 3階 市民プラザ

参加者: 11名

テーマ: 公共交通

タウンミーティングの流れ

- ① 開会 (事業目的の説明 等)
- ② 市長から説明 (市の公共交通に係る施策について 等)
- ③ 参加者と市長との意見交換 (テーマについての意見交換)
- ④ 閉会

【意見交換の主な内容】



参加者

コミュニティバスの運行は八幡市が行っているのですか。経営主体を聞かせてください。



市長

コミュニティバスの運行については京都京阪バスさんに八幡市が委託をしております。年間総事業費が約7,500万円ぐらいで、運賃収入ではそのうち2,500万円ほどしかカバーできないので、赤字の5,000万円を八幡市が支出して運営をしているという状況です。

今後、市が支出するお金も増えていくことが予想されるので、乗合タクシーや路線によって別のタクシー会社さんに委託をする等、形を変えていく、または多様化していくような状況になると思っています。



参加者

コミュニティバスについて、欽明台や美濃山幸水の辺りも、かなり高齢化が進んでいる。地域からはコミュニティバスを欽明台や美濃山地区のほうにも回してほしいという声があるが、再編ルート案を見ると回る予定にはなっていない。文化センター等に行って、もっと楽しみを増やしたいが、中々行けないので直通便がほしい。



市長

欽明台、美濃山エリアからのアクセスについては民間の路線バスがコストコ渋滞の影響で一旦運休をされていて、今もその状態が続いております。本来はやはり石清水八幡宮駅から真っ直ぐに欽明台の方に走っていただくというのが理想です。コストコ渋滞も少なくなってきたら我々も思っており、バス会社さんにも欽明台エリアについては早く復活させてくださいというお話しをさせていただいています。



参加者

戸津エリアの道について、バスが通っていたころは自転車に乗るとものすごく危険だった。自転車の通る通路の安全性を何とか検討していただきたい。

もう一つは乗り合いタクシーについて、高齢化が進んできて停留所まで歩いていくことが難しくなっている方がたくさんおられる。だから、せめて大変贅沢ではあるが、北小路と南小路があるので、2ヶ所ぐらいで停まってもらえたら大変ありがたいと思う。



市長

おっしゃっていただいた通り、戸津の道は非常に交通量が多く危険で、地域の皆様にもポールを立てていただいたりして何とか歩行者の安全を確保していただいている状況だと思います。この道路の改善というのは喫緊の課題だと思っています。府とも連携をしてバイパスという新しい大きい道を作るという事業も別途させていただいております。道を新たにつくるというのはとても時間がかかってしまうのですが、これを一刻も早くやっていきたいと思っています。

乗り合いタクシーの停留所については、今ご意見を伺いしながら調整をしている状況ですので、ここにも欲しいとか、行き先こども欲しいとか、そういった点も意見集約をさせていただいているところです。



参加者

八幡の南端の方に位置する町内に住んでおり、希望は市役所にバス一本でいきたい。今回は何とかなるのかなと思って期待はしたが、どうも色々考えてもやっぱり一本にはならないのか。

もう一つはコミュニティバスの西ルートでバス停の間隔が100メートルほどのところがある。近接するところにつくられるよりもうちょっと南に伸ばして南端の方の柿ヶ谷のあたりにもバス停をつくるという方法もあるのではと思う。



市長

この再編ルートについては現在、案の段階です。必ずしもこのバス停の間隔で確定とは思っていませんので、いただいたご意見も踏まえましてバス停の間隔も含めて考えていきたいと思っております。



参加者

樟葉から松井山手の路線について京阪バスは路線バスが出ているが、市内で人口が増えている美濃山、欽明台の付近から市役所、石清水八幡宮駅までのバス一本で行けるルートについては一本背骨を通すという意味において利用者が少なくても必要ではないか。



市長

松井山手というのは少し八幡市から出てしまい、京田辺市域となります。八幡市の苦しいところは行政がやるとどうしても税収の範囲などからもこの市の中の話になってしまいます。ですが市民の皆様にとってはそんな行政間には関係がないと思います。なので、そこはやはり民間の事業者さんにしっかりとお願いしないといけないところかなと思っていますので、しっかりとバス事業者さんにお伝えをして運行してくださいという話は、引き続きしていきたいと思っています。



参加者

これから高齢化が進み、それに伴って免許証の返納という大きな問題が目の前にぶら下がっている。そうすると公共のバスの必要性はますます高くなってくるが、その前にネットを活用して市役所に来なくても様々な用が済ませる仕組みというのでも検討してほしい。



市長

市役所に行かなくてもいい仕組みについては、様々なエリアでちょっとした手続きができたり、コンビニ交付ができたりといったことを検討しておりまして、今後進めていきたいと思っております。市役所の今後のあり方というのはご意見の通りだと思いますので、利便性のアップも含めてしっかりと考えていきたいと思っております。



参加者

石清水八幡宮駅の北側エリアや東高野街道など道が狭すぎるせいかバスが全く通らない。このエリアはどうなっているのか心配なのだが、どのように考えているのか。



市長

石清水八幡宮駅の北側と東高野街道については暮らしの中で言いますと、お住まいの場所から駅までは徒歩圏内に入っていると考えています。基本的には駅近エリアですから駅へのアクセスは比較的にしていただきやすいと思います。広い範囲での駅前及び駅近エリアとしてはもう少し賑わいや動線というものを整えていかないといけないと思っていますので、ワークショップ等で皆様の意見を取り入れながら、まちづくりを考えさせていただいております。